

第59回 高知赤十字病院医学会

学会テーマ

『コロナの先の新しい医療を創造しよう！』

特別講演 高知工科大学教授 那須 清吾 先生

『DXと課題の構造化』

開催日 : 令和6年1月20日(土)
場所 : 高知赤十字病院4階ホール
時間 : 8:50~16:10

参加費無料 (申込み不要)

一般の方でもご参加いただけます。ご興味のある方はぜひお越しください。

第59回 高知赤十字病院医学会プログラム

令和6年1月20日(土曜日)

08:50 開会の挨拶：学会長(院長) 谷田 信行

08:55~09:22 セッション1

座長：医療安全推進室看護師長 山本 直美

演題番号	演題名	演者	所属
1-1	がん相談支援センターの現状と課題	古郡 夏子	医療事業・広報課
1-2	救急領域において時間的猶予がない終末期患者の自宅退院への支援 ～夫の代理意思決定を多職種で支えた症例～	松本 美由紀	救命救急センター病棟
1-3	人工呼吸器早期離脱プロトコル導入によるICU看護師の成果と課題	大崎 杏奈	救命救急センター病棟

09:22~09:58 セッション2

座長：看護部付看護師長 井上 和代

演題番号	演題名	演者	所属
2-1	当院心臓血管外科手術後におけるせん妄発生頻度と関連要因の検討	西本 剛久	リハビリテーション科部
2-2	手術に迷いがある小児患者と親の不安軽減について	小野 菜璃奈	6階東病棟
2-3	大腿骨近位部骨折に対する当院の取り組み	嶋村 友秀	リハビリテーション科部
2-4	「手指切断による精神的変化に対する関り」	飛崎 優菜	6階西病棟

休憩

10:00~10:27 セッション3

座長：リハビリテーション科部技師長 松村 雅史

演題番号	演題名	演者	所属
3-1	当院におけるirAEマネジメントについて～院内の体制整備と地域連携～	浦田 佳奈子	薬剤部
3-2	情報セキュリティ対策の取り組みについて	渡辺 崇史	医療情報管理課
3-3	コロナ禍における医事業務について	伊藤 裕希	医事課

10:27~11:17 セッション4 Resident Presentation Award 【研修医セッション】(1)

座長：第一脳神経外科副部長 松下 展久

演題番号	演題名	演者	所属
4-1	短期間で脳梗塞、心筋梗塞を来たしトルソー症候群が疑われた1例	森田 晴樹	診療科部
4-2	COVID-19に罹患した野生型ATTRアミロイドーシスの一例	三本 直輝	診療科部
4-3	三尖弁に付着した血栓のため感染性心内膜炎との鑑別を要した重症肺血栓塞栓症の一例	三島 治起	診療科部
4-4	活性型ビタミンD ₃ 製剤と酸化マグネシウム製剤の内服により ミルクアルカリ症候群をきたした一例	林 かなほ	診療科部
4-5	セボフルラン吸入療法を要した重篤な喘息発作の一例	濱中 穂乃詩	診療科部

11:20~12:20

特別講演

「DXと課題の構造化」

高知工科大学教授 那須 清吾 先生

座長：耳鼻咽喉科部長 宮崎 かつし

50分昼休憩



13:10~14:00 セッション5 Resident Presentation Award 【研修医セッション】(2)

座長：糖尿病・腎臓内科 辻 和也

演題番号	演題名	演者	所属
5-1	DICによる全身紫斑のため紅斑が判別できなかったが、 病歴から診断し得た日本紅斑熱の1例	橋口 真里	診療科部
5-2	慢性好酸球性肺炎の一例	近藤 瑞希	診療科部
5-3	成人スティル病治療中に脳梗塞を発症した一例	小川 晴香	診療科部
5-4	稀なCT所見を呈した原発性肝細胞癌の1例	岩井 康一郎	診療科部
5-5	植え込み型除細動器挿入患者にアドバンス・ケア・プランニングを実施し、 除細動機能を停止した一例	赤尾 玲実	診療科部

14:00~14:36 セッション6

座長：産婦人科 瀬戸 さち恵

演題番号	演題名	演者	所属
6-1	長期入院している切迫早産妊婦のストレス ～ラザルスの心理的ストレス理論を用いて考える～	中久保 真恋	5階西病棟
6-2	「患者の自立を支えるための看護師の関わりや役割について」	山下 美咲	5階東病棟
6-3	せん妄を発症した患者に対する基本的ニーズの充足について ～パートナーシップ看護での関わりから学んだこと～	森下 愛理	救命救急センター病棟
6-4	せん妄リスク評価と連動した睡眠薬フォーミュラリーの作成導入と今後の方向性	井上 和代	看護部

休憩

14:50~15:26 セッション7

座長：第一外科副部長 山井 礼道

演題番号	演題名	演者	所属
7-1	患者とともに「共通目標」を達成する過程で学んだ看護の技	刈谷 美咲	救急救命センター病棟
7-2	急変により亡くなられた患者の家族への対応 ～プロセスレコードを用いた振り返りをもとに考える～	宗崎 昌仁	7階西病棟
7-3	多発性骨髄腫の患者、家族との関わりで学んだ終末期の家族看護	西内 ほのか	8階西病棟
7-4	壮年期脳梗塞患者と家族の持つ危機を乗り越えるための看護介入	浦川 真季	8階東病棟

15:26~16:11 セッション8

座長：第四外科副部長 上村 直

演題番号	演題名	演者	所属
8-1	院内がん登録で見る当院の部位別腫瘍診断情報の推移	森田 博	医療情報管理課
8-2	核医学部門におけるタスク・シフト/シェアへの取り組み	高橋 健次郎	第一放射線科部
8-3	当院での腹水(胸水)濾過濃縮再静注法の変遷	明坂 弥香	臨床工学技術課
8-4	治癒切除手術後7~22年の経過後に転移をきたした腎癌4例の検討	奈路田 拓史	泌尿器科
8-5	傍脊柱へチマ型ブラの検討	吉田 光輝	外科

16:00 閉会の挨拶：医局長 宮崎 かつし